

令和4年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3
No. 718 ひまわりこども園

カテゴリー	園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (○・△・△・△)	備考	
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) ④育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を見通した計画の作成	(1) ○	
		(2) ①チェックリストを用いて、自己評価を行い、よりよく具体的に次に活かせるように話し合う	(2) ○	クラスごとに保育を振り返り「不適切な保育」についても話し合うことができた
		(3) ①子育てファイルふくいっ子や育ちの支援計画シートの活用し、職員間で情報を共有する	(3) ○	
		(4) ②その時々の状況に合わせた生活様式で感染予防を工夫し、理解した上で定着するようにする。	(4) ○	
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) ②「保育のみあいっこ」を積極的に行い、互いの保育を見たり、意見を伝え合うことで向上を目指す	(5) ○	
		(6) ①子ども・子育て支援対策ハンドブックを活用し、法律の理解に努める	(6) △	
		(7) ①職員一人一人に応じたキャリアアップ研修や資質向上の為の研修を計画、実施し、各自がキャリアを向上させられる体制をつくる	(7) ○	
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) ①連絡帳アプリや送迎時の対話等での情報交換及び保護者への育児に対する助言を行う	(8) ○	保護者アプリの導入により、その日の様子を迅速に伝えられるようになり、日々の保育に生かすことができた
		(9) ⑥外国籍家庭などには、送迎の時に直接伝えたり、ひらがなで連絡帳を書いたり、分かりやすいように支援する	(9) ○	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) ①園開放日等の情報を地域の施設に置いたり、ホームページに載せる	(10) ○	
		(11) ①一時的に保育困難な子に対しての受け入れを実施する	(11) ○	
		(12) 保育の相談及び援助の知識及び技術向上の為の研修に参加し、職員間で共有し、ホームページやチラシで発信していく	(12) ○	
III 多様な連携と協働を進めます	子育ち・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) ⑥県こども療育センター等、関係機関を訪問、見学を行い、気になる子に対してよりよい支援を目指す	(13) △	感染防止上、外部を訪問することを控えた
		(14) ③地区の交通安全協会の有志の方と、登降園の多い時間帯に園前の横断歩道の旗持ちの実施	(14) ○	
		(15) ⑤保育カウンセラーや小学校の特別支援学級教諭との就学に向けての意見交換の推進	(15) ○	ケース会議を行ったり、見学に招くことができた
		(16) ①子育て支援に関わる関連機関と連絡を取り、園での支援を行い、保護者へのアドバイスと助言の推進	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) ①公民館や児童館で開催される行事に参加し、交流を深める	(17) ×	昨年に引き続きコロナ感染防止の為、行事が開催されなかった
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) ②集いや園開放の開催と情報提供を行う	(18) ○	昨年より多くの方に参加していただけ、やりがいにつながった
		(19) ②関連機関や施設のネットワークを作ったり、交流を図り、又、行事に参加する	(19) △	
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ②園開放などを通し、子どもや保護者と関わりながら相談や交流し、安心できる場を作る	(20) ○	
		(21) ②絵本の読み聞かせ等の集いを開催し、子育て支援のおたよりで開催を公開する	(21) ○	
V 安心して子どもを生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれから乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) ②研修に積極的に参加し、又、園内研修を通して、こども園に求められる役割について学び合い、理解を深める	(22) ○	オンライン研修が多く開催されたことで、受講しやすかった
		(23) 研修などでの意見交換	(23) △	
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) ③アクションプログラムについて、職員間の認識を高め、積極的に取り組めるようにする	(24) ○	

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ○：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかつた。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。